

レジメン登録フォーマット

申請年月日	2020年12月7日		使用開始日				
登録診療科	血液内科		申請医師	松永一美	化学療法委員会承認年月	2021 年 1 月	
レジメン名	IsaPd(2コース以降)(75歳未満)						
疾患名	多発性骨髄腫		適応の備考				
適応分類	進行・再発						
1コース日数	28	日間	総コース数	有効な限り	コース	催吐性リスク	軽度
抗がん剤投与量・投与日 サークリサ10mg/kg day1,15、ポマリスト4mg/body day1-day21							
治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)							

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	30 分	●														●													
	点滴静注	デキサート6.6mg	5 本 / body		●														●													
	点滴静注	ファモチジン注20mg	1 本 / body		●														●													
2	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●														●													
	点滴静注	サークリサ注	10 mg / kg	下記	●														●													
3	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●														●													
	点滴静注		/																													
	経口投与	デキサメタゾン錠 1日1回	40 mg / body									●														●						
	経口投与	ポマリストカプセル4mg 1日1回	4 mg / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	経口投与	レスタミンコーワ錠 カロナール錠300mg	5 錠 / body 3 錠 / body		●														●													
	サークリサ注投与の15~30分前																															

【投与上の注意】

サークリサ: 希釈は生食又は5%ブドウ糖液のみ。総液量を250mLに調製。

サークリサ: 前投薬としてレスタミン(10)5錠、カロナール(300)3錠を15~30分前までに内服する。

サークリサ: 初回の投与速度は、175mg/h×1h、225mg/h×0.5h、275mg/h×0.5h、325mg/h×0.5h、375mg/h×0.5h、残りは400mg/hとする。

サークリサ: 2回以降の投与速度は、175mg/h×1h、275mg/h×0.5h、375mg/h×0.5h、残りは400mg/hとする。

※投与速度(mg/h)をポンプの流速(点滴速度)(mL/h)に変換する手順

①点滴バッグ内のサークリサ濃度(mg/mL)の計算(mg/mL): サークリサ濃度(mg/mL) = サークリサ投与量(mg) ÷ 250mL

②点滴速度(mL/h)の計算: 点滴速度(mL/h) = 投与速度(mg/h) ÷ サークリサ濃度(mg/mL)

サークリサ: 0.2又は0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを使用し投与すること。